



ゆずっこ

福島市立御山小学校
学校だより NO. 12
令和6年12月24日(火)
発行者 校長 高澤 里美

ありがとうございました♡

今年も、いつの間にか、あと7日となりました。何度か、大人と子どもの時間の感覚を実感してきました。大人にとって、あっという間に過ぎ去った1学期、2学期は、子どもにとって多くの成長をもたらした日々でした。子どもたちを支えてくださる全ての方に心より感謝申し上げます。

あいさつ・ありがとう

4月に着任したとき、子どもらしく元気な御山小学校の様子を嬉しく感じました。この御山小のエネルギーを、あいさつや「ありがとう」の言葉にのせて、学校の中に、そして、地域に届けたいと考え、折に触れて「あいさつやありがとうは、言われた人を幸せにする」ということを教職員みんなで子どもたちに伝えてきました。きっと、保護者のみなさんも良いお手本を示してくださったのだと思います。大きな声であいさつをする子、自分からあいさつをする子が増えました。大きな声ではないけれど、会釈と共に声を出す子どもも増えました。

「御山小学校の子どもが、あいさつをしてくれて、嬉しかった。りっぱです」という地域の方からの声も届きます。大きな成長です。

学習へ向かう姿勢

授業が始まるときに、使用する学習用具と教科書ノートを机の上に整えた状態になっているとすぐに集中モードに入れます。貴重な、学びの時間をしっかりと使うために大切なことです。どの学級でも、準備をして授業に臨めるよう働きかけてきました。早く遊びたくて、準備しないまま休み時間を過ごしてしまう、削ってなくて使える鉛筆が見当たらないなど、授業が始まっているのに学習をスタートできないという様子が少なくなってきました。

本との出会いを楽しむ姿

御山小学校では、月・水・金の朝に10分間の読書タイムがあります。最初の頃は、読書タイムだけど、そうではない過ごし方をしている子どもがたくさんいました。でも、今は、読書タイムに廊下に出ている人が大変少なくなりました。読んでいる本も、一人一人いろいろですが、本を準備してなくて教科書を眺めているだけの子どもを見かけなくなってきました。

11月に行われた読書イベント「どんどん超えていこう～読書ハードル～」でも、保護者の皆様の協力をいただき、標準記録(15ハードル以上)を超えた人が、3桁に!!! 昨年に比べるとものすごい数です。

最初のうちは、「本を読みましようと言われるから」「イベントだから」と本を手にとっていた人が、「次は何を読もうかなあ」と楽しく図書室や電子図書館で選書しています。きっかけは何でもいいのです。「読むのが楽しい」読むことで「分からなかったことがわかった!」などなど、読書のよさを知ることができた子どもは、傍らに本がある人生を送ることができます。御山小学校の子どもが、将来、なにか壁にあたったとき、道に迷ったときに、本は大きな力を与えてくれます。

これからも多くの本との出会いを楽しんでほしいです。



第2学期 終業式を行いました

12月23日（月）、朝から体育館を暖めて終業式を行いました。そこで、子どもたちと二つの約束をしました。

一つ目は、「自分の命を大切にする」です。私たち教員は、子どもたちが笑顔でいられることを心から願って日々を過ごしています。子どもの顔を見られない長期休みは、なおのことです。楽しい冬休みを過ごすには、子どもたちが命に関わるような状況にならないことが最も重要です。冬は、暗くなるのも早く、道路の凍結等による事故も心配です。ぜひ「自分の命は自分で守る」ということを胸に刻んで過ごしてほしいです。

二つ目は、「お手伝いをする」です。年末からお正月にかけて大忙しの家族のためにできることを見つけて、進んで手伝うことで家族の一員としての自覚をもたせたいと思います。手伝いを通して、日頃、自分を支えてくれている家族の大切さを感じてほしいのです。子どもができることは、私たち大人が思っているよりたくさんあります。大切なのは、見守る心のゆとりなんだと、子育てが終わってから気付いた私です。どうか、家族で準備を整えて新年を迎えてください。



2学期にがんばったこと 冬休みにがんばりたいこと

終業式で児童を代表して3人が「2学期の反省と冬休みの抱負」を発表してくれました。とても立派でした。ご紹介します。

2年 藤原 汐里

私が2学期にがんばったことは二つあります。一つ目はかけ算九九を覚えることです。一番大変だった段は、九の段です。九の段は数が多かったので覚えるのが大変でした。最初は難しかったけどだんだん慣れてきてできるようになって嬉しかったです。もっとスラスラ言えるようにがんばりたいです。二つ目は、体育の授業です。私は走るの好きですが、あまり速くはありません。だから、友達と一緒に校庭を走って練習をしました。持久走記録会では、いい記録は出せなかったけど、がんばれたのでよかったです。

冬休みにがんばりたいことは縄跳びです。二重跳びができるようになりたいので、たくさん練習をしようと思います。冬休み中は、早寝早起きもがんばって、3学期も元気に登校したいです。

4年 伊藤 尊

2学期、ぼくが1番がんばったことは算数の学習です。少数や分数など家で予習をしました。すると学校の授業がよく分かるようになり、テストもとてもよくできました。3学期も予習を続けていきたいです。

また、自分から進んであいさつすることを心がけました。朝、地域の方や先生方にあいさつをすると心があたたかくなる感じがします。これからも続けていきたいです。

冬休みはがんばりたいことがたくさんあります。一つ目は、12月中にウィンター12を終わらせることです。二つ目は、縄跳びで二重跳びをたくさん跳べるように練習することです。そして、三つ目は、スキーで中級コースを滑れるようにすることです。

冬休みも充実した生活を送れるようにがんばりたいと思います。

6年 相楽 楓

2学期の学習面でがんばったことは、漢字の練習です。ぼくは、漢字が苦手だったので、漢字の練習に一生懸命取り組みました。今後も続けていきたいです。生活面では、毎日のあいさつや落ち葉はき活動に意識して取り組みました。規則正しい生活ができたと思います。

2学期に心に残っていることが二つあります。一つ目は、市の陸上大会に出場したことです。ベストの記録は出ませんでした。全力で取り組めてよかったです。二つ目は、コミュタン福島に行ったことです。3・11の記録が印象に残っています。福島第1原子力発電所の事故がどのようにおきたのかなど、その時の福島の状況がよくわかりました。

冬休みにがんばりたいことは三つあります。一つ目は学習です。しっかり自主学習や宿題に取り組みもっと学力をつけようと思います。二つ目は体力をつけることです。ぼくは、サッカーを習っていますが、周りの友達と比べると体力がないように感じられるので、しっかりと運動して、体力をつけていきたいです。最後は、友達と元気に遊ぶことです。多くの友達と室内で遊ぶことが多かったので体力づくりもかねて、天気の良い日は外で元気に遊びたいです。

小学校最後の冬休みを充実した休みにしていきたいです。